

「横浜市都市計画マスタープラン 西区プラン 西区まちづくり方針」改定原案に対する 市民意見募集の実施結果について

西区では、「横浜市都市計画マスタープラン西区プラン西区まちづくり方針」の改定にあたり、平成28年2月10日に改定原案を公表し、市民意見募集を実施しました。また、市民の皆さまから、貴重なご意見、ご提案を頂き誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果と、いただいたご意見等についての本市の考え方をまとめましたので、次のとおり公表いたします。

1 実施概要

意見募集期間	平成28年2月10日（水）から2月24日（水）
意見提出方法	郵送、電子メール、ファクシミリ、持参
改定原案（全文） の公表場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西区役所区政推進課 ・ 都市整備局地域まちづくり課 ・ 西区役所ホームページ http://www.city.yokohama.lg.jp/nishi

2 実施結果

提出者数	1名
提出方法	電子メール（1名）
意見数	4件

3 提出されたご意見と、ご意見に対する本市の考え方

意見の分類と反映状況

（1）改定案に反映したもの	2件	No.1～2
（2）ご意見の趣旨が改定案に（一部）含まれていると考えられるもの	1件	No.3
（3）今後の参考とさせていただくもの	0件	—
（4）計画には反映しないが対応するもの	0件	—
（5）関係機関と情報共有するもの	0件	—
（6）計画にご賛同いただいたもの	1件	No.4
（7）ご意見ではなくご質問であったもの	0件	—
（8）その他	0件	—

提出された意見の概要と意見に対する考え方

(1)改定案に反映したもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
1	<p>「太陽光、太陽熱、風力などの再生可能エネルギーや、工場排熱等の未利用エネルギーの利用」という記載につきましては、「未利用エネルギー」を「未利用熱」とすると共に、「用語解説《第2章》」の末尾 P.67 に、下記のような「注 2-33」を追加することを提案します。</p> <p>「*注 2-33 未利用熱（みりようねつ） 他事業者へ提供しなければ、省エネ法判断基準に従って取組を行っても発生を抑制できず廃棄することが見込まれる熱（生産設備の廃熱やエンジンコジェネの廃熱等が該当）」</p>	<p>経済産業省資源エネルギー庁「エネルギー白書 2015」において、「未利用エネルギー」と記載があるため、原文のままとさせていただきます。</p> <p>また、用語解説《第2章》（P.67）に、同白書及び「横浜市環境管理計画（2015（平成 27）年 1月）横浜市環境創造局」に基づく「未利用エネルギー（*注 2-31）」を追記しました。</p>
2	<p>P.67 *注 2-30 自立分散型エネルギー（じりつぶんさんがたえねるぎー）</p> <p>用語解説の記載を以下のように変更することを提案します。</p> <p>「再生可能エネルギーやコジェネの導入により、効率的な電力・熱融通を実現すると共に、災害時に電力供給が停止した場合においても、地域コミュニティで自立的にエネルギーを確保できるシステム。」</p>	<p>用語解説《第2章》（P.67）に、以下の内容を追記しました。</p> <p>*注 2-32 自立分散型エネルギー（じりつぶんさんがたえねるぎー）</p> <p>再生可能エネルギー、未利用エネルギーの利用や、コジェネレーションシステム（熱電併給／天然ガス、石油、LPガス等を燃料として、エンジン、タービン、燃料電池等の方式により発電し、その際に生じる廃熱も同時に回収するシステム）の導入等により、効率的な電力・熱融通を実現するとともに、災害時に電力供給が停止した場合においても、地域コミュニティで自立的にエネルギーを確保できるシステム。</p>

(2)ご意見の趣旨が改定素案に（一部）含まれていると考えられるもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
3	<p>P.60（上から 9 行目）</p> <p>「太陽光、太陽熱、風力などの再生可能エネルギーや、工場排熱等の未利用エネルギーの利用」という記載につきましては、「工場排熱」の後に「やエンジンコジェネの廃熱」と追記することを提案します。</p>	<p>本文中の「低炭素化に向けた区民や事業者が主体となった身近な取組」の中に、コジェネレーションシステムなどの具体的なシステムの導入について含まれているため、原文のままとさせていただきます。</p> <p>ご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

(6)計画にご賛同いただいたもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
4	<p>「環境性に優れた既存の都市基盤を活用しつつ、施設ごとの自立分散型電源の導入などによって、地区全体のエネルギーコストを削減する自立分散型エネルギーインフラの形成を目指します。」という「①災害の対応にも配慮したエネルギーインフラの形成」に関する趣旨に賛同致します。</p>	<p>ご賛同ありがとうございます。</p>